

ちよぼら

みんなで楽しく気軽にちよっとずつのボランティア

vol.55

URL <http://www.tachi-shakyo.or.jp>



本郷保育園でお話会

ナレーションサークル風 平田 眞裕美

コロナ禍で声を出す機会も少なくなりましたが、そんな中、本郷保育園から子どもたちに本を読んでもらえないかと声がかかりました。地域の人たちと園児のふれあいが目的とのことでした。さっそく第1回目のお話会を開催、先生以外の人から聞くお話に、子どもたちも楽しんでくれたようです。月に1回のお話会、これからも子どもたちと一緒にステキな時間を過ごしたいと思います。

01-フォトギャラリー

～ナレーションサークル風が
本郷保育園でお話会～

02-災害ボランティア事前登録者募集

03-アルエットが今村カトリック教会で オカリナ演奏

・私たちがよかったら

04-LOVE アース LOVE たちあらい

私のボランティア日記

～「陣屋川を守る会」の活動～
・編集後記

災害ボランティア事前登録者 募集

大刀洗町ボランティアセンターでは、自然災害によって被災した大刀洗町民の生活復旧のための『災害ボランティア』の事前登録を開始します。

◆災害ボランティア事前登録とは？

いつ発生するかわからない自然災害に対して、平常時から災害ボランティアの登録を行うものです。

◆活動内容は？

被災された方が自宅で生活ができるようになるためのお手伝いです。
(家財道具の運び出し・家屋の清掃・床下や家周りの泥出し・ごみ搬出など)

◆登録条件は？

- ① 大刀洗町に在住または勤務されている方
- ② 大刀洗町に拠点がある団体または企業等
- ③ 上記の条件を満たす 18 歳以上の方
(※未成年の場合は保護者の同意が必要です。)



◆登録方法は？

登録を希望する方は、大刀洗町ボランティアセンターにお越しいただき『災害ボランティア事前登録申請書』をご提出いただきます。

◆災害が発生したときは？

町内で災害が発生し、ボランティア活動が必要となった場合は、登録された個人または団体の代表者へご連絡いたします。活動できる日程等を調整し、ボランティア活動への協力を依頼します。

問合せ先：大刀洗町ボランティアセンター



大刀洗町大字富多819 めくもりの館大刀洗
(大刀洗町社会福祉協議会内)

TEL 0942-77-4877 FAX 0942-77-6220 担当:伊良部・平田



アルエットが今村カトリック教会でオカリナ演奏



アルエット代表 山田 恭恵

アルエットは2014年から活動しているオカリナグループです。現在メンバーは役場職員を中心に13名。自主練習やお昼休みのわずかな時間を活用しながら日々練習に励んでいます。町の人権講演会や校区のイベントなどで演奏をしています。レパートリーは50曲程ありますが、私たちが大切にしている想いを一番伝えられる曲「いのちの歌」は、必ず演奏しています。

長期の改修工事が入館できなくなる今村カトリック教会で、工事の支援も目的として、今年1月にチャリティーで初の自主コンサートを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス予防のため無観客で演奏し、ボランティアの田畠さん、宮崎さんの撮影協力でDVDを作成しました。

一人ひとりが大切な存在です。みんなでコロナ禍を乗り切ろう、という私たちの想いを詰め込んだDVDを観ていただき、不安ばかりが募る中で、ほんの少しでも癒しのひと時をお届けできればと思っています。



ちょぼらな話題



(左:宮崎 誠さん、右:田畠 孝三さん)

「私たちがよかったら」

ビデオ撮影・編集
田畠 孝三、宮崎 誠

町内の夏まつり、観月会などのイベントを撮影・編集して、家族や職場で楽しめる動画（DVD）を作成しています。「綺麗」「素晴らしい」といわれるとうれしくなります。何よりも完成したビデオを見た人の笑顔が素敵で「やっていて良かった」と、やりがいを感じています。

決してプロのような技法を使うわけでもなく、カメラも普通のものですが、こんな私たちがよかったら、どうぞ声をかけて下さい。誠意をもってお手伝いさせていただきます。（田畠）

今回、宮崎も田畠さんのお手伝いをさせていただきました。奥の深い作業を目の当たりにして、いい経験をさせていただきました。また一緒にできたらいいなあと思っています。（宮崎）

LOVEアース・LOVEたちあらい

大刀洗町ボランティア連絡協議会 会長 福村 千代美



昨年度に引き続き、今年度も新型コロナ感染拡大の状況からボラ連総会を開くことができませんでした。コロナ禍でボランティア活動も思うにまかせませんが、ボラ連では昨年「ゴミを減らそう」をテーマに「ほっこり井戸端サロン」で2度の講習会を開き、参加された皆さんは「段ボールコンポスト」で生ゴミ削減の活動を今も続けています。私自身、この取り組みでゴミの量が半分以下に減ったと実感しています。

最近メディアで「SDGs（エスディー・ジーズ）＝持続可能な開発目標」という言葉をよく耳にしますが、この活動は、SDGsの目標13「気候変動」の項目にあたると思います。SDGsと聞くと、企業が取り組むべき活動と思われがちですが、一人ひとりがこのことに関心を持ち、考え、取り組んでいくことで地球の未来を大きく変えていけると信じています。まさに、ちょっとずつの積み重ねで大きな山を築いていく「ちょぼら」の精神です。

今年度のボラ連は、自分にできる活動として、段ボールコンポストで生ゴミ削減に取り組みながら、SDGsを皆さんと一緒に一から学んでいきたいと思っています。



SDGs（Sustainable Development Goals＝持続可能な開発目標）とは？

2015年国連サミットで国連加盟193か国により採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成されている。

（外務省HPより抜粋）



私の ボランティア 日記

「陣屋川を守る会」の活動

代表 井上 聖基

今年も本郷小学校の1年生が作った70匹の鯉のぼりが陣屋川の空を泳ぎました。五月のさわやかな風に乗って泳ぐ鯉のぼりは子どもたちの大きな歓声に包まれました。

「陣屋川を守る会」は、当時の6年生の保護者5人が「子どもの頃に泳いだ綺麗な川を取り戻すぞ！」と、土手の草を刈り、川の中のゴミを取除いたのが始まりです。次第に綺麗になっていく川を見た近所の人たちの参加で、南本郷と東本郷にその輪が広がり、1991年に「陣屋川を守る会」として発足しました。以来、年に3回土手の清掃活動を行っています。

その後、2006年小学校より「陣屋川に手作りの鯉のぼりを揚げたい」との依頼があり、快く引き受け現在に至っています。

また、4年生には「私たちの暮らしと川がもたらす恩恵」などをテーマに授業で話をしたり、秋には錦鯉を放流したり、小学校と25年もの交流が続いております。

学校と地域のつながりが後世に引き継がれ、川に泳ぐ緋鯉と空に泳ぐ鯉のぼりが、道行く人の心を和ませてくれることを願っています。



編集後記



いよいよ、オリンピックが始まるんですね。感染拡大しないように祈るばかりです。テレビの前でめいっぱい応援しましょう。ガンバレ日本！

スマイル



代表 福村 宮 生
福田 村 千代美
宮崎 孝 三誠
秋 山 裕 美

発行日：2021年7月9日